

音楽を楽しんで の1

校内を巡回しようと校長室を出たとたん、きれいなリコーダーの音色が聞こえてきました。巡回ルートを変更して、真っ先に音楽室へ行きました。**5年1組**が音楽の授業を受けていました。学習態度もよく、感心しました。「きれいな音だね。うまいね。」と、本当にそう思いました。

その後、5年1組の教室へ行き、担任の先生と音楽室の様子を少し話しました。とても喜んでおられました。そこで、ある秘密を知らされてしまいました。学級通信を見せてくれたのですが…。「今日は朝一番に音楽があります。忘れてはいけない、なんとかしなければいけない事実だと思うので、ずっと注意され続けていることを記録しておきます。」と、あって今までのことが書かれてありました。共通することは、『おしゃべりが多い。』ということでした。「小さなおしゃべりの声、すぐにやめないピアノや笛の音。…残念です。いつも送り出しの時は言います。「いってらっしゃい。音楽を楽しんでおいでね。」とおしゃべりしに行くなら、音楽は行かんでいいです。音楽を楽しむ人だけが音楽室に向かいなさい。今日からは、態度を改めなさい。」その通り！！

音楽を楽しんでいる子どもたちを見に、また音楽室に行ってみようと思います。1組、ガンバレ！！

音楽を楽しんで の2

第8号で「悪いクセ」と題して**5年3組**の音楽の時間の事を書きました。実は、5人ほどの子どもが校長室に来て、リコーダーを練習していたのですが、ずいぶん上手になり、4日をもって校長室練習（子どもたちは「部活」と呼んでいたそうですが…）は終わりました。

すると5日の午後、担任の先生がやってきて、「明日の音楽の時間に是非聞きに来てほしいと子どもたちが言っています。」とのこと。これは、万難を排して行かねばなるまいと思って行ってきました。

まずは、例の5人の子どもたちが順にソロで演奏しました。みんな、音色がやさしくて、とてもうまかったです。聞いているほかの子どもたちも感心しきりでした。感想を言いなさいと言うと何人かの子どもたちが手を挙げました。

「はじめはうまくなかったけれど、とても上手でした。一生懸命頑張ったんだと思いました。」

「校長室の前を通ると中からリコーダーの音が聞こえました。だんだんうまくなっていくのがわかりました。」

「努力は裏切らないと思いました。」

演奏した本人にも聞きました。

「はじめは息が苦しかったけど、練習すると、川が流れるように吹けるようになりました。」うれしかったです。

こたえ

第6号で出した突然クイズの答えです。

給食用野菜の産地で一番たくさん尼崎に入っている県は、6月6日現在、徳島県でした。兵庫県の淡路島（たまねぎ：地産地消かな）もたくさん赤いシールがはってありました。北は北海道（じゃがいも）、南は鹿児島県は沖永良部島（たまねぎ：意外）でした。買い物をされた後、食材の袋に産地が表示してあると思いますが、お子様との話のネタにしてみてもいいのではないでしょうか？